

「妨害運転(あおり運転)」に対する罰則が新設!

改正道交法 ~令和2年6月30日施行~

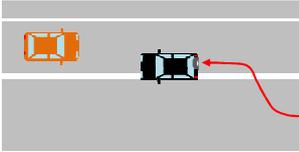


1 妨害運転(交通の危険のおそれ) 【法第117条の2の2第11号】

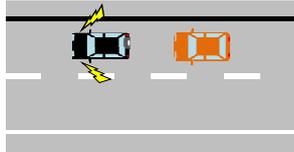
他の車両等の通行を妨害する目的で、**一定の違反**行為であって、当該他の車両等に道路における交通の危険を生じさせるおそれのある方法によるものをした場合

一定の違反とは・・・

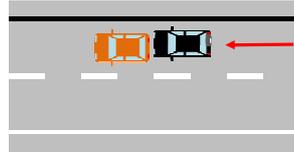
①右側通行など
【通行区分違反】



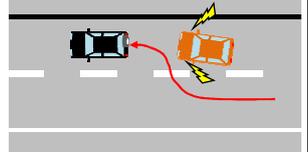
②不必要な急ブレーキ
【急ブレーキ禁止違反】



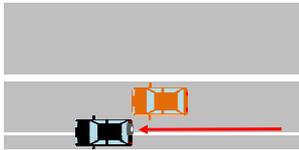
③前車への異常接近
【車間距離不保持】



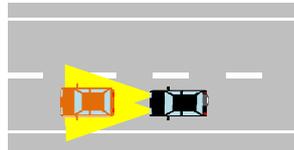
④危険な進路変更
【進路変更禁止違反】



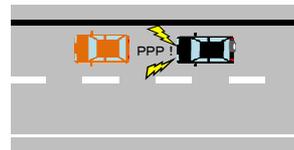
⑤左側からの追越しなど
【追越し違反】



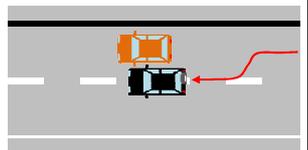
⑥他車の直後進行時等の化けム
【減光等義務違反】



⑦クラクションの乱用
【警音器使用制限違反】



⑧幅寄せなど
【安全運転義務違反】



⑨高速自動車国道で最低速度に達しない速度で走行【最低速度違反】

⑩高速道路(高速自動車国道・自動車専用道路)での停車・駐車【高速自動車国道等駐停車違反】

3年以下の懲役又は50万円以下の罰金

基礎点数25点

免許取消し(欠格期間2年)

※前歴や累積点数がある場合は最大5年

2 妨害運転(著しい交通の危険) 【法第117条の2第6号】

①の罪を犯し、それによって高速自動車国道等(※)において他車を停止させ、その他道路における著しい交通の危険を生じさせた場合 ※一般道を含むことに注意

5年以下の懲役又は100万円以下の罰金

基礎点数35点

免許取消し(欠格期間3年)

※前歴や累積点数がある場合は最大10年